

赤羽 NOW

2009. 経済危機対策号

〒652-0804 神戸市兵庫区塚本通7-1-1 4F
TEL: 078-512-3177 FAX: 078-512-3178



赤羽かずよしが一番大事にしていること——

小さなパン屋の長男として生まれ、一介のサラリーマンであった私が、皆様のご支援に支えられ衆議院議員として働き続けて15年。「実績で勝負！」をモットーに問題解決にのぞむ赤羽かずよしを貫く信念——それは「不正は断固許さない」「子どもの未来を守る」「困っている人は絶対に見捨てない」という正義感と人一倍強い執念です。

不正は許さない

政治とカネに一線を！・・・民主党への質問

小 沢一郎民主党代表の公設第一秘書の政治資金規正法違反による逮捕・起訴を受けての記者会見。小沢氏は「たかが政治資金規正法くらい」と侮っているようですが、同法は、田中角栄時代から続いてきた政治とカネの問題に一線を画すべく、私たち自身が立法した大変重い法律です。

そもそも民主党は、マニフェストで「公共事業受注企業からの献金禁止」を謳っていたのではないですか？あろうことか党首自身が、この国民との約束を長年にわたって反故にしてきたことを、何故、民主党の議員は誰も批判しないのでしょうか？

現行法を遵守していない民主党が、今さら「企業・団体献金を全面的に禁止」を提案するのは、あまりに国民をバカにしてはいませんか？

子どもの未来

誰もが良質な教育を受けられるチャンス！

子どもは社会の宝です。安全な出産へ14回の妊婦健診費用の助成、出産一時金を10月から42万円に引上げ。

良質な教育環境をめざし、公立学校を充実し、教育格差をなくします。「スクール・ニューディール」と銘打ち、全国の公立小中学校に、太陽光発電の設置・耐震化・教室へのエアコン等の施設整備を進めます。

親がリストラされても、学校を退学することなく学業を継続できるよう授業料減免補助や奨学金事業の追加支援を行います。特に、一人親家庭に対する親への就業支援や母子寡婦福祉貸付金の拡充をします。



奨学金のおかげで大学を卒業した私自身の体験から、成績如何にかかわらず誰もが利用できる奨学金制度や支給額の増額を実現。将来的には、民間企業の奨学金設立も促進し、奨学金で大学に進学・卒業できる仕組みを確立します。

青年の人生を大切にできる社会を！

4月1日、多くの企業で晴れがましい入社式が開催される傍ら、直前になって入社取消の通告や契約条件の変更を言い渡され、希望を失う学生たち。

私は、「青年の社会人としてのスタートを絶対に台無しにしない！」との強い決意で、大学関係者、経済団体、就職情報会社等と議論を重ね、学生に泣き寝入りさせないための「就職問題110番」の設置などを政府に申し入れる一方、日本弁護士連合会に無料相談体制の強化などを要望しました。

また、こうした被害に遭った学生が一日も早く就職できるようサポートするとともに、今後の就職活動において既卒者であることが不利にならないような法的措置を準備しています。

見捨てない

真面目に働く人がバカをみない社会に！

中 小企業の資金繰りの支援が日本経済の命脈と考えた私は、10年前の金融危機と



同規模の緊急保証制度による貸付を実施すべしと二階経済産業大臣に直談判。この半年間で約45万社に10

兆円近い融資が実行され、約300万人の雇用を守りました。既存債務の返済条件を緩やかに見直すことも可能にする金融庁マニュアルも訂正。また、雇用調整助成金制度も改善し、休業手当の9割まで国負担とした結果、現在250万人に支給されています。

派遣問題では、派遣先企業と派遣元企業間の安易な契約解消によって被派遣者が不利益を被らないよう法改正を実施。派遣元には、登録型派遣雇用の禁止を求めています。万が一リストラされた場合でも、安心して再就職活動ができるだけの失業保険の充実、再就職のための技能習得支援を充実させています。

誰もが安心して暮らすことができる社会を！

昨今の医師不足問題から救急医療体制が脅かされています。真夜中に突然の変調が起きても安心して救急医療を受けられるように、「地域医療再生基金」をつくり、拠点病院を中核とした医療機関間のネットワーク連携の強化、医師不足地域への医師派遣、医師・医療スタッフの養成支援を進めていきます。

高齢者の医療費窓口負担は1割のまま据え置くことは実現しましたが、自己負担の上限額の引下げを実施するべく、与党間のプロジェクトチームが設置されました。

介護を志す有為な青年たちが続々と離職されていく現状を改善するために、今回の経済危機対策で、介護職員の処遇改善を実施し、働き続けることができる現場を実現します。

国会議員でただひとり
赤羽、自転車通勤中！

公明党の新・経済危機対策 (国費 15.4兆円・事業費 56.8兆円)

NEW KOMIETO

生活を 守る

医療

- 「地域医療再生基金(3100億円)」で救急医療機能強化
- 女性特有のガン対策(子宮頸がん・乳がんの定期検診料免除)
- 不妊治療の助成拡充(10万円→15万円を年2回)
- 難病の医療費自己負担の軽減(医療費助成対象を45→62疾患へ)

介護

- 介護職員の処遇改善(月2万円up)・介護拠点整備

子育て

- 子育て応援特別手当(3-5歳の児童1人当たり3.6万円支給)
- 安心こども基金(1000億円)創設で、新保育所待機児童ゼロ作戦(15万人分受入体制)
- 一人親家庭への健全育成支援、授業料減免、奨学金の拡充

仕事を 創る

低炭素社会のエコ3本柱

- 1 ニッポンまるごと太陽光(全国の公立小中学校に太陽光・耐震化・エアコン・ICT化)
- 2 ニッポンどこへでもエコカー(1台25万円までの買換え助成)
- 3 ニッポン誰でもエコ家電(エコポイント制/地デジテレビ13%・冷蔵庫・エアコン5%で買換え支援)

公共事業前倒し

- 駅のバリアフリー化、ゲリラ豪雨対策の河川・下水道整備
- スーパー中核港湾の機能強化

雇用を 守る

- 緊急保証・セーフティネット貸付の規模拡大
- 雇用調整助成金の拡充
- 「緊急人材育成・就職支援基金」の創設



赤羽マニフェスト(神戸版) 進行中!

【街づくり】

① 安い交通費を実現します。



赤羽が8年がかりで実現した北神急行電鉄の谷上～新神戸の運賃80円の値下げを平成21年度以降も継続が決定。阪神高速を始めとする高速道路料金および本四架橋の通行料金の大幅引き下げを実現。

② 2010年までに、全ての駅にエレベーターを設置します。



平成22年度を目標に鈴蘭台駅に待望のエレベーター2基設置決定! 赤羽は「誰にも優しいバリアフリーの街づくり」を公約に、長田区・兵庫区・北区内の24駅のエレベーター設置に尽力。

③ 安全で安心な街づくりを推進します。



長田区内に設置された暴力団事務所を、地元住民の皆さんの団結で追放しました。

【社会保障】

④ 地域医療の救急医療体制を確立します。



廃止のデマが流される北区の社会保険神戸中央病院は、社会保険庁改革がどうであろうと、その地域医療の拠点病院としての役割・機能は維持されることが約束されました。

【産業振興】

⑤ 商店街・観光地を賑やかに、神戸経済を再生します。



定額給付金は、各家庭の家計の下支えのために支給されます。神戸市商店連合会・市場連合会から10%お得な「こうべ買っ得商品券」が売り出され、初日に売り切れ続出の大人気です。

⑥ 北区の農業を応援し、地産地消を進めます。



農工商連携を推進し、北区で生産されるとても美味しい米・野菜の消費を応援します。農地法を改正し、放棄地の解消と担い手に困らない農業を確立し、食料自給力を高めます。